



# 高瀬中だより

郡山市立高瀬中学校

令和4年8月26日発行

《第23号》 文責：校長 齋藤高志

4 質の高い教育をみんなに



## 学校評価 (7月実施) 教職員自己評価・生徒・保護者アンケート結果 (その1)

本校は県・市の教育方針のもと、下記「学校経営の5つの柱と10の重点事項」により教育活動を

推進しています。7月に重点事項10項目と小中共通課題1項目について、学校自己評価(生徒・保護者・教職員アンケート)を実施しました。本号からその結果についてお知らせしてまいります。

### 【学校経営の5つの柱と10の重点事項】

- 1 「創造：進んで学び挑戦する生徒の育成」**
    - (1) 「誰一人取り残さない」視点による学習指導
    - (2) 読書活動・新聞活用による読解力向上
  - 2 「自立：自ら考え判断しやり遂げる生徒の育成」**
    - (1) 協力・協働して物事をやり遂げる生徒の育成
    - (2) 自主的・主体的に取り組む生徒の育成
  - 3 「健康：たくましい心と体をもつ生徒の育成」**
    - (1) 「誰一人取り残さない」視点による組織的な支援
    - (2) 生徒の健康・体力の維持向上
  - 4 「高瀬小・中コミュニティ・スクール」**
    - (1) 高瀬小・中9年間を通じた教育活動の推進
    - (2) 地域学校協働活動の推進
  - 5 「保護者・地域・関係機関との連携」**
    - (1) 保護者との信頼関係の構築
    - (2) 教育活動に関する不断の情報発信
- \* 小中共通課題
- (1) あいさつがしっかりとできる児童生徒の育成

### 1 「創造：進んで学び挑戦する生徒の育成」

- A：とてもそう思う      ■ B：まあそう思う  
 ■ C：あまりそう思わない      ■ D：全くそう思わない

#### (1) 「誰一人取り残さない」視点による学習指導

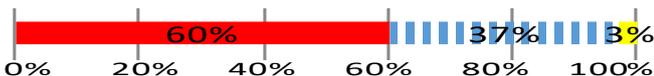
##### ① 教職員自己評価結果

ICTを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」により、分かりやすい授業づくりに努めた。



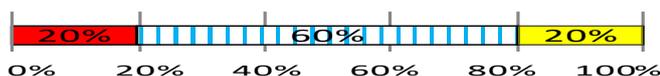
##### ② 生徒アンケート結果

各教科でタブレット(ロイロノート)やデジタル教科書等が用いられ、授業が分かりやすく、授業内容が理解できた。



##### ③ 保護者アンケート結果

お子様は、タブレットやデジタル教科書の活用により、授業が分かりやすいと感じている。



#### ④ 考察(成果と課題)

教師のA+B評価が83%と、コロナ感染防止に努めながら、タブレットを利用して、意見交流を図ることを目指していることがわかります。生徒のA+B評価が97%と高く、「タブレットを有効活用でき、分かりやすかった」との前向きな記述も多く見られました。2学期も効果的な活用方法を追求してまいります。

### (2) 読書活動・新聞活用による読解力向上

#### ① 教職員自己評価結果

各教科の授業における言語活動や、読書・デジタル新聞の活用の充実により、読解力の向上に努めた。



#### ② 生徒アンケート結果

授業での話し合い活動や説明活動、読書活動やデジタル新聞を活用した学習により、ものごとを読み取る力を身に付けることができた。



#### ③ 保護者アンケート結果

お子様は、授業における話し合い活動や説明活動、読書活動やデジタル新聞を活用した学習活動により、ものごとを読み取る力を身に付けている。



#### ④ 考察(成果と課題)

教師のA+B評価が73%で、話し合い活動や説明活動は実施しているが、さらに読解力向上を図らなければならないと認識しています。生徒のA+B評価が92%と高く、「友達と教え合いながら授業に取り組むことができた」との記述も多く見られました。保護者のC+D評価が29%に達していることから2学期には、読解力の向上に向けて、読書活動の充実やデジタル新聞の活用を推進してまいります。

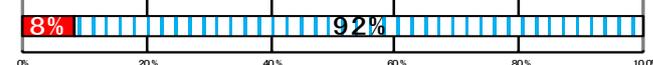
### 2 「自立：自ら考え判断しやり遂げる生徒の育成」

- A：とてもそう思う      ■ B：まあそう思う  
 ■ C：あまりそう思わない      ■ D：全くそう思わない

#### (1) 協力・協働して物事をやり遂げる生徒の育成

##### ① 教職員自己評価結果

道徳や特別活動等を通して、相手を尊重し、協力・協働してやり遂げる生徒の育成に努めた。



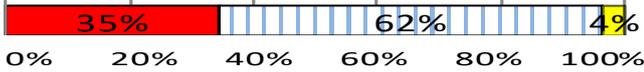
##### ② 生徒アンケート結果

授業や生徒会活動、部活動、学校行事等で、相手を尊重し、みんなと協力してものごとをやり遂げる事ができた。



### ③保護者アンケート結果

お子様は、相手を尊重し、みんなと協力してものごとをやり遂げている。



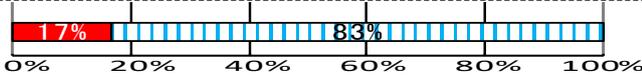
### ④ 考察(成果と課題)

教師及び生徒、保護者共にA+Bの評価が90%を超えています。1学期は、部活動や体育祭等同じ目的に向かって、皆と一緒に活動することで協力してやり遂げる喜びを感じられたと言えます。2学期も修学旅行やのぞみ祭の行事を通して、皆で協働して達成する活動の充実を図ります。

## (2) 自主的・主体的に取り組む生徒の育成

### ① 教職員自己評価結果

生徒会活動や系活動を通して、物事に自主的・主体的に取り組むことができる生徒の育成に努めた。



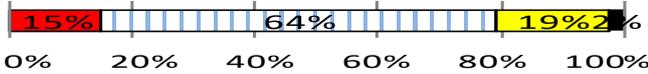
### ② 生徒アンケート結果

生徒会活動、部活動、学校行事等で、自ら進んで行動(自主性)したり、自ら考えて行動(主体性)したりすることができた。



### ③保護者アンケート結果

お子様は、ものごとに自ら進んで行動(自主性)したり、自ら考えて行動(主体性)したりしている。



### ④ 考察(成果と課題)

教師及び生徒共にA+Bの評価が90%を超えています。保護者のA+B評価が79%となっています。今年度も生徒会はSDGsに意欲的に取り組んでいます。部活動では、県大会に出場したソフトテニス部や東北大会に出場した特設水泳部をはじめ等各部とも充実した活動を行っています。2学期も日頃の授業や行事において、生徒が課題意識を持ち、自主的・主体的に活動する機会を充実させ、諸活動を通して何事にも自主的・主体的に取り組む生徒を育ててまいります。

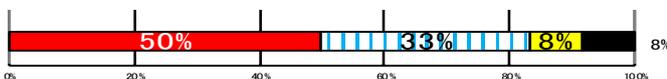
## 3 「健康：たくましい心と体をもつ生徒の育成」

- A: とてもそう思う
- B: まあそう思う
- C: あまりそう思わない
- D: 全くそう思わない

### (1) 「誰一人取り残さない」視点による組織的な支援

#### ① 教職員自己評価結果

SCや関係機関との連携、支援計画・アンケートの活用により、いじめや不登校等への組織的支援に努めた。



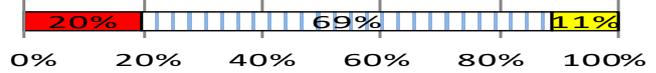
#### ② 生徒アンケート結果

先生やスクールカウンセラーが自分のことを理解し、支援してくれるので、安心して学校生活を送ることができた。



### ③保護者アンケート結果

お子様は、教職員やスクールカウンセラーが理解し、支援してくれるので安心して学校生活を送っている。



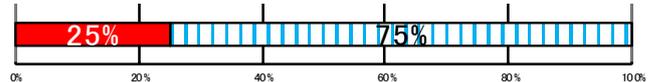
### ④ 考察(成果と課題)

教師のA+B評価が83%、生徒のA+B評価が90%、保護者A+B評価が89%となっています。2学期以降も「誰一人取り残さない」視点による組織的な支援を継続いたします。お子様や保護者の方との信頼関係を築くため、個々に寄り添い、スクールカウンセラー等と連携しながら、安心して学校生活を送ることができるように支援してまいります。

## (2) 生徒の健康・体力の維持向上

### ① 教職員自己評価結果

保健体育科、部活動、養護教諭と連携し、生徒の体力向上や食育・肥満防止・歯科健康等の健康教育に努めた。



### ② 生徒アンケート結果

保健体育科の授業や部活動、「朝食週間」や「一斉歯磨き」などの保健に関する活動により、体力向上や健康について心がけたり実践したりした。



### ③保護者アンケート結果

お子様は、保健体育の授業や部活動、「朝食週間」、「一斉歯磨き」等により、体力向上や健康についての意識や実践力を高めている。



### ④ 考察(成果と課題)

教師及び生徒共にA+Bの評価が90%を超え、保護者のA+Bの評価が88%になっています。2学期は、高瀬小中コミュニティ・スクールの機能をいかし、家庭・地域との連携を図りながら、SDGsを基盤とした食育の推進と、歯科受診率100%の取組、また、生徒の体力向上に粘り強く取り組んでまいります。



## 高瀬小中CS「あいさつ運動」

～子どもたちの安全のためお世話になります～



あいさつ運動の様子

昨日から高瀬郵便局下横断歩道と中学校テニスコート下横断歩道で、登校指導を行いながら、朝のあいさつ運動が行われております。PTA本部役員、学年委員の保護者の方、学校運営協議会委員の皆様にはお世話になります。よろしくお願いいたします。